



札幌四十雀サッカークラブ会報

2016年度 第 3 号

平成28年7月22日 事務局広報担当 細田孝哉

札幌担当の四都市交流が盛会のうちに無事終わりました。準備委員会、当日の担当者の皆様本当にお疲れ様でした。今回は四都市交流とシニアリーグ第4, 5節の結果を中心に報告いたします。

私事ですが、5月末の試合の終盤で足がすりそうになったのが、どうやらふくらはぎの軽い肉離れのように、シップを続けながら様子を見ているのですが治りが遅く、6月19日の試合は散々でした。年齢的に一旦けがをすると長引くものです。皆さんそろそろ春からの試合の疲れが出るころです。どうぞ体のケアを十分にしてください。

別件です。先日郵送で会報をお送りした方々へ、郵便の重さがオーバーしたようで10円お支払いをさせていただきます。申し訳ありません。重さを確認したつもりでしたが、A4一枚分多かったようです。仕事の合間を縫っての不慣れな作業だったのでご容赦ください。

1・四都市交流会報告

お借りした第一高校人工芝ピッチは素晴らしい施設でした。当日の手伝い、副審、片づけをしてくれた生徒たちも実に気持ち良かったです。ただ、天気だけが雨の2日間が残念でした。



6月25日(土)

八戸ゼブラ 60 0-2 札幌四十雀 60

前半9分、㊸鈴木が左サイドからのクロスに合わせるがポストに嫌われ、10分、㊹黒田のミドルシュートもバーに嫌われ、前半は0対0で終了。後半2分、㊹黒田が左45度から左足でループ気味のシュート。これが大会初ゴールに。直後の3分、自陣ゴール前でキーパーへのバックパスを取られ、間接フリーキックの大ピンチをしのぎ、15分、㊺長瀬から右へのパスを受けた㊹黒田が中央でシュート。これが2点目。

神奈川四十雀 60 1-0 宮城四十雀 60

前半20分に神奈川㊻のシュートのこぼれを㊼が押し込み、これが決勝点となった。

3チーム混成 70 0-3 札幌四十雀 70

前半18分、㊽水谷が相手陣内中盤でボールを奪うと相手を振り切り独走。そのまま右隅にゴール！後半8分、㊾森谷が右45度からいぶし銀のシュートで追加点。さらに10分、㊿川島が左サイドで一人抜き右サイドへのパス、これを㊽中條がつめてゴール。終始札幌が押し気味で3得点の快勝だった。

神奈川四十雀 60 2-0 八戸ゼブラ 60

前半は互いに無得点で、後半2分と12分に連続で神奈川のゴールがあり、神奈川が快勝。

宮城・神奈川 50、40 0-1 札幌 50、40

若手同士の試合で、前半無得点。後半の半ば、ゴール右45度で得たFKを㊿北川が直接決め決勝点！



懇親会のようす（於：ホテルニューオータニイン札幌）

中澤さんの司会進行で、それぞれのチームの挨拶や記念品交換など和気あいあいと進み、お土産の日本酒もおいしくいただき、楽しい会でした。2次会以降は、雨の上がったススキノの闇に三々五々吸い込まれていったようです。翌日も皆さんタフに来られていたので、さぞかし栄養補給をしたのでしょう。

6月26日（日）

神奈川四十雀 60 1-1 宮城四十雀 60

前半10分、神奈川⑩がゴール。このまま終わるかと思われた後半18分、宮城のCKのこぼれを⑤が押し込み同点となった。

3チーム混成 70 0-1 札幌四十雀 70

前半は0-0で終わるが、後半2分、右CKをニアサイドの⑩川島が中央の⑩井端につなぎ右隅へゴール！終盤の18分、自陣ゴール前でピンチを迎えるが何とかしのぎタイムアップ。

八戸ゼブラ 60 0-1 札幌四十雀 60

前半5分、相手ゴール前へ右からのクロスに⑩井端がヘッドで折り返し、受けた⑧印部がシュート。ゴール右隅へネットを揺らす、⑩のオフサイド判定でノーゴール。このまま終わるかと思われた後半19分の試合終了間際、②小川が左45度から右足でゴール右奥へカーブをかけたビューティフルゴール。

神奈川四十雀 60、50 1-4 札幌四十雀 50、60

前半、相手に1点を決められ、ビハインドで迎えた後半、⑦中澤、⑦中澤、④北川、⑤吉田と連続でゴールを奪い見事な逆転勝利。

宮城四十雀 ALL 2-0 札幌四十雀 ALL

宮城の粘りで、大会最終試合は2点を献上し、札幌チーム初の黒星。楽しい雰囲気大会を終了した。



2・60スーパーリーグ、シニア60リーグ

第1回北海道60スーパーリーグ

6月15日 対戦相手？ 前半0-0 後半1-0で1-0勝利 14時試合開始、参加人数16名 晴れ

スタメン：川島、中条、贄田、鈴木、木村（好）、北山、長瀬、黒田、城、木村（義）、小川

前半、終始試合を押ししていたが0-0で終了

後半：森谷、今枝、馬籠、木村（好）、贄田、北山、長瀬、黒田、城、木村（義）、小川

後半も怒涛の攻撃も点数が入らず、後半 15 分黒田が PK を貰うが、相手の GK にファインセーブされて点数が入らず、後半 17 分コーナキックから相手 DF のクリアを小川がシュートし 1 点、その後リードを守り試合終了。

第 11 回北海道シニア 60&女子(レディース)サッカーリーグ

第 4 節 6 月 22 日 (水) 対戦相手アンフィニ VANKEI.60FC (バンケイグラウンド)

前半 0-2 後半 0-2 Total 0-4 負け

参加メンバー：森谷、今枝、川島、水谷、中條、山下、鈴木、贅田、吉田、木村 (好)、北山、黒田、小川、印部、馬籠、城、清野・・・17名

応援：竹中夫妻 審判で参加 西澤・・・3名

- ・ 今年強敵に成長しているアンフィニに対し我がチームは監督・キャプテン不在でスタート。
- ・ 下記の先発布陣で臨む。

黒田	中條	
吉田	川島	鈴木
小川	印部	
馬籠	木村 (好)	贅田
	城	

立ち上がりこそ押し気味であったが、3分、アンフィニの大きな展開からゴール前を横切るパスを通され得点を許す。5分、吉田からの縦パスに反応し中條ドリブルから中距離シュート放つもゴールならず。

10分、気温が高めの為給水タイムが設定される(シニアに優しい)配慮あり、この間に鈴木 out, 北山 in。13分、コーナキック絡みのセンタリングからヘッドをアンフィニに決められる。14分、右サイド北山パスを繋いで黒田に入るも得点に至らず。19分、小川左サイドでボールを奪いミドルシュートするも決まらず。馬籠のナイスタックルなどで奮闘するも前半0-2。

後半、贅田、中條、馬籠、川島 out、鈴木、山下、清野、今枝 in

(黒田をトップ下に鈴木・今枝でトップを組む) 相手も交代があり一進一退の展開が続く。

30分、給水タイム、高温が続き全体に疲労感あり。今枝、山下、鈴木 out 森谷、贅田、水谷 in。

38分、アンフィニ中盤右から強いクロス、これに吉田ヘッドで素早く反応するも運悪くオウンゴールとなる。39分、左から持ち込まれ中央から決められゲームセット。走力、キック力ともアンフィニが上回っていた。我が方は守備と攻撃の間が広く空いてしまい繋がりができない状態が続いていた、年齢・戦力に合った試合運びを考える必要あり。高齢者も選手として甘える事なく精一杯ボールを追う姿を見せて欲しいし60前半の者はそれを懸命にカバーする気迫を保ちたい。・・・ちょっと厳しい見方ですけど～・・・

平成28年6月23日 中條報告(試合経緯メモ、竹中夫妻の協力あり)

第5節 7月6日(水) 対 SUPER GOAL3 会場 盤溪グラウンド

・参加メンバー:川島、中條、西澤、贅田、吉田、長瀬、佐藤、黒田、印部、馬籠、城、木村(義)、小川、清野、今枝 以上15名

・先発メンバー:今枝、川島、中條、西澤(GK)、贅田、吉田、長瀬、黒田、印部、木村(義)、小川

・交替メンバー:前半・・・今枝(城)、川島(清野) 後半・・・中條(馬籠)、贅田(中條)

・得点

チーム名	前半	0	—	1	チーム名
札幌四十雀	後半	0	—	0	SUPER GOAL 3
サッカークラブ	合計	0	—	1	

・試合内容について

立ち上がり 1分30秒にスーパーゴール 23番が右 45度 30mほどのロングシュート。

これが決勝点となってしまった。

特に印象に残ったプレーとしては、小川の左からのアーリークロスや相手左ペナルティエリア付近での清野からのパスを受けて黒田がシュートした場面は得点なるかと思われた場面であった。残念！

前半は、動きに硬さもあったが、後半は動きがよくなり追いつくチャンスだった。また、ディフェンスは動きもよく失点を最小限度に抑えていたので何とか追いついてほしかった。

次回こそみんなで力を合わせて頑張りましょう。

報告者名 今枝 誠二

北海道シニア60スーパーリーグ

● 7月9日(土) 対オッサンドーレ北海道戦 12:50キックオフ

前半 1-1 後半 0-2 Total 1-3 敗北

円山競技場 20分ハーフ

参加者：今枝、川島、井端、吉田、山下、北山、佐藤、贅田、長瀬、小川、木村(義)、馬籠、黒田、大野、山崎、鈴木、竹中、・・・・・・17名

得点者：佐藤

立ち上がりから四十雀の攻勢が続く。センターの黒田とポジションチェンジを重ねる佐藤とのパス交換が冴えチャンスが多く訪れる。惜しいシュートもあったが、8分黒田からのショートパスで抜け出した佐藤が左正面から得点！オーバーラップした小川からのゴール前の黒田への絶妙なクロスも見事だった。しかし14分オッサンドーレの逆襲で左右に振られ失点を喫す。後半は一進一退で双方にチャンスはあったがオッサンドーレのヘッドによる2失点で敗戦となった。得点差よりも試合内容は拮抗しており双方ともよく走り好プレーが随所に見られた好ゲームであった。

○ 対札幌サッカークラブ六十雀戦 14:40キックオフ

前半 3-0 後半 3-1 Total 6-1 勝利

得点者：佐藤(2点) 黒田(3点) 井端

前戦のうっぷんを晴らすかのようなゴールラッシュで勝利した。

9分 黒田のシュートがバーを叩き佐藤がヘッドで押し込む。15分 黒田正面20mからの強ミドルシュートがGKの手をはじくゴール。18分 佐藤のスピードあるドリブルシュートでゴール。22分 黒田30mのGK頭越しのロビングシュート。26分 佐藤からのショートパスを受けた井端がワンタッチシュート。

28分 川島のショートコーナーから佐藤がゴール前の黒田へクロス、ヘッドでネットを揺らす。30分の味方クリアミス拾われた失点にご愛敬か。(試合レポート：竹中)

○7月20日 対：札幌シニアサッカークラブ 晴れ 12時キックオフ(速報です！)

前半、 1分30秒：川島 9分：中条 12分30秒：中条 後半 14分：中条

前半3-0 後半1-0で4-0勝利

3・シニアリーグ第4節、第5節の結果

【50FC】

第4節6/19 浜厚真 リーグ第4節 対戦相手 オッサンドーレ札幌50 試合結果 2-3 負け

参加者 16人 50FC 中澤、赤塚、牧野、細田、船津、大里、野澤、三浦、宮本、中里、磯崎

60FC 黒田、佐藤、小川、井端、城

去年 2-0 で勝っているオッサンとの対戦。前半早い時間に先制されるが1点返す。2点目も入れられるが野澤の技ありシュートで同点。しかしまたもや失点し結局追いつくことが出来なかった。常に先行される悪いパターン。最初から集中力を高めてゲームに入ることが必要であった。

第5節 7/10 タ張 リーグ第5節 対戦相手 レッドペッパー 試合結果 0-0 引き分け

参加者 13人 50FC 中澤、赤塚、牧野、細田、船津、野澤、三浦、中里

60FC 黒田、小川、井端、城、小林

去年 7-0 で勝っている相手。最初から押し込みながらも最後のフィニッシュが決まらず前半終了。後半もいい形で攻め込み得点チャンスが何度もあるが決めきれず。非常に痛い引き分けとなる。

【40FC】

6/19 第4節 vs. 札幌40烏 試合結果 2-2

参加メンバー 前多、富樫、安部、吉田昭、北川、川口、藤根、中村、坂田、梅田、江口、外崎、白澤、
吉田裕、小田 (今シーズン最多の15名)

絶対に負けられない試合として臨みました。終始追いかける形となり結果は2-2の同点。

1点を追いかける展開で、北川のFKに前多が頭で合わせ同点。さらに1点を失うが、中盤で富樫がクリアしたボールにまたもや前多が受け冷静流し込み同点。追加点を奪えずあえなく同点で終わる。

しかし、チームとして今シーズン初得点となり次節以降につなげたい。

第5節は試合なし

4・U40 札幌社会人リーグ試合結果

6月29日 VS NetWork 試合結果：0-3 ●

参加者：竹内悠、吉橋福太郎、柏倉匠永、石川晴章、小田祥貴、野中大貴、川島隆人、田畑友行、逢坂健生
田淵千倫、吉田裕久、坂田哲康

コメント：1位昇格組相手に互角の闘いをしたが、無失点に抑えられ、攻撃に課題を感じた。

5・その他

- ① 今後、徐々に写真や投稿を充実させていこうと思っています。自由投稿がありましたら、下記までお寄せください。なお、文章はあまり長くなりすぎないようにお願いします。

(投稿先 細田まで：e-mail :hosoda.takaya@sapporo-c.ed.jp)

- ② 各カテゴリーの記録・会報担当者の皆さん、試合結果その他記録の通知をお願いします